

平成22年度授業計画

東京都立小石川中等教育学校

教科	地理歴史	科目名	世界史B	単位数(予定授業時間)	2(78)
使用教科書	詳説世界史B(山川出版)		授業形態 ・学年	必修・4学年	
科目の目標	世界の歴史についての関心を高め、世界を見る目、世界について考える力をつける。また、世界の歴史を理解するための基礎的な知識をしっかりと身に付けさせる。同時に現代の世界のことも考えさせる。				
授業 内容 と 主 な 教 材	一学期	第2章アジア・アメリカの古代文明 1, インドの古代文明 (1) インダス文明 (2) アーリヤ人の侵入 (3) 新宗教の成立 2, 東南アジアの諸文明 3, 中国の古典文明 (1) 中国文明の発生 (2) 殷と周 (3) 春秋・戦国時代 (4) 秦の統一		教科書 詳説 世界史B(山川出版) 資料集(『世界史のミュージアム』 (とうほう)) 自主作成プリントなどを適宜使用する	
	二学期	第5章イスラーム世界の形成と発展 1, イスラーム帝国の成立 (1) イスラーム教の誕生 (2) イスラーム世界の成立 (3) イスラーム帝国 第6章ヨーロッパ世界の形成と発展 (1) ゲルマン人の大移動 (2) フランク王国の発展 (3) ローマ・カトリック教の成長 (4) カール大帝の時代		教科書 詳説 世界史B(山川出版) 資料集(『世界史のミュージアム』 (とうほう)) 自主作成プリントなどを適宜使用する	
	三学期	(5) 包囲されたヨーロッパ 2, 東ヨーロッパ世界の成立 (1) ビザンツ帝国 (2) 東ヨーロッパ世界の歴史 3, 西ヨーロッパ中世世界の変容 (1) 十字軍とその影響 (2) 商業の復活と中世都市の成立 (3) 封建社会の衰退 (4) イギリス・フランスの中央集権化と百年戦争		教科書 詳説 世界史B(山川出版) 資料集(『世界史のミュージアム』 (とうほう)) 自主作成プリントなどを適宜使用する	
評価のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が世界の歴史に関して興味・関心をどこまでもったかを課題等で評価する。</li> <li>・世界の歴史の資料をもとに歴史の本質を考察できたかを考査を通して評価する。</li> <li>・態度の変容を授業への参加度や復習プリント等で評価する。</li> <li>・世界の歴史に関する知識や理解がどこまで深まったかを考査を通して評価する。</li> </ul>				

平成22年度授業計画

東京都立小石川中等教育学校

教科	公民	科目名	政治・経済	単位数 (予定授業時間)	2 (78)
使用教科書	高校政治・経済 新訂版 (実教出版)		授業形態 ・学年	必修・4学年	
科目の目標	現代の日本経済及び世界経済の動向について関心を高め、現代資本主義経済の機能について理解するとともに、その特質を探究し、経済についての基本的な理論や考え方を身に付ける。				
授 業 内 容 と 主 な 教 材	一学期	①現代経済のしくみ (1) 経済の基本概念と経済的な考え方 (2) 経済社会の発展 (3) 市場メカニズムとその限界 (4) 経済理論と人間行動		教科書 資料集 (『2009 新政治・経済資料』 実教出版) 自主作成プリント などを適宜使用する (プリントは時事問題を材料としたものも使用する)	
	二学期	①現代経済のしくみ (5) 経済発展と変動 (6) 政府の役割と財政 (7) 金融と私たちの生活 ②国際経済と国民経済 (1) 貿易の利益と現状 (2) 為替レートと国際通貨 (3) 国際経済の今 (4) グローバル化と日本経済		教科書 資料集 (『2009 新政治・経済資料』 実教出版) 自主作成プリント などを適宜使用する (プリントは時事問題を材料としたものも使用する) 株式シミュレーションなども利用する	
	三学期	③現代経済の諸問題 (1) 日本経済の発達と産業構造の変化 (2) 日本の中小企業と農業 (3) 国民の暮らしと消費者保護 (4) 環境保全と公害の防止 (5) 労働者の権利と労働市場の動向 (6) 高齢社会における社会保障の役割 (7) 国際的経済格差の是正		教科書 資料集 (『2009 新政治・経済資料』 実教出版) 自主作成プリント などを適宜使用する (プリントは時事問題を材料としたものも使用する) 調べ学習やディベートを実施する	
評価のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が経済に関して興味・関心をどこまでもったかをレポート等で評価する。</li> <li>・データをもとに経済事象を考察できたかを考査を通して評価する。</li> <li>・態度の変容を授業への参加度やレポート等で評価する。</li> <li>・経済に関する知識や理解がどこまで深まったかを考査を通して評価する。</li> </ul>				